

富士教育訓練センター 安全衛生教育（職業体験学習）を受講 （四日市中央工業高校 都市工学科 3年生）

平成 29 年度（一社）三重県建設業協会 実施事業

開催日時：平成 29 年 8 月 21 日（月）～24 日（木）

開催場所：富士教育訓練センター
静岡県富士宮市根原 492-8

参加者：四日市中央工業高校
都市工学科 3 年生 17 名

事業内容：

（一社）三重県建設業協会は、建設技術の技能の向上を目指し、即戦力として活躍できる建設技術者・技能者の教育訓練施設として開校している富士教育訓練センター（静岡県富士宮市根原 492-8）が実施する、実業高校生「安全衛生教育」（職業体験学習）への参加を毎年県内の建設専門学科設置高校に案内し、多くの生徒の皆さんに職業体験と資格取得できるよう取り組んでいます。

今年度は三重県立四日市中央工業高校 都市工学科に学ぶ 3 年生のみなさん 17 名の参加があり、富士教育訓練センターにおいて 3 泊 4 日の研修を実施しました。

この研修会では建設業における安全衛生教育のほか小型移動式クレーンの実技講習を行い資格取得することで専門知識を身につけ、建設業への入職の一助となることを目的としています。

また、3 泊 4 日の団体生活を通して生徒同士の親睦を図り、共同生活による集団生活のルールや建設業界についての知識を得ることも目的の一つです。

1 日の日課は 6 時 30 分に起床、その後朝食・朝礼を行い 8 時から 12 時まで午前の教育訓練です。昼食の後、13 時から 17 時が午後の教育訓練です。その後は余暇活動として復習等に取り組むと共に身の回りの整理や洗濯などもこの時間に行うことになっています。夕食は 18 時から、入浴は 17 時から 22 時までとなっており訓練受講者が順番に済ませます。消灯は 23 時と決まられており、規則正しい生活リズムが体験できます。中でも宿泊施設が今年 1 月に新築され、ビジネスホテル並みの設備を完備しプライベートも確保され、研修を受ける環境が整いました。

今回の研修は神奈川県工業高校の生徒の皆さんとの合同の研修となり、受講した四日市中央工業の生徒の皆さんは、他校の生徒の皆さんと初めて体験する団体生活に当初は戸惑いもあったようですが、全員元気よく助け合いながら勉学に励み、全員小型移動式クレーンの運転資格を取得することが出来ました。

受講された生徒のみなさんからは、「建設業の事をより深く学べた。」「たくさんの人と触れ合えたことが良かった。」「施設が整っていて、社会人の人などがいて良い刺激になった。」「将来役に立つ資格がとれたし、もっと大きなものが扱えるよう資格を取っていきたい。」「挨拶の大切さと重要性に気付いた。」などの感想がありました。

（一社）三重県建設業協会では、1 人でも多くの生徒の皆さんに富士教育訓練センターにおける職業体験学習を経験していただくため、これからもこの事業を実施してまいります。

